

第78回定期大会開催



侵略は許さない、要員改善で利用者要求実現、移動権の確立、物流のあり方を問い合わせ、1名の拡大改憲許さず、スローガンを実践しよう —執行委員長あいさつ—

親類のご不運によりやむなく欠席された土谷執行委員長に変わり、岩田副委員長が挨拶を代読しました。

岩田副委員長の司会開会あいさつを受け、議員中、8名全員の出席を得て、大会の成立を確認し、議長には名古屋分会選出の浜島代議員を選出しました。

資格審査では8名の代表を確認し、議長には名古屋分会選出の浜島代議員を選出しました。JR各社は厳しい経営を余儀なくされ、経費削減等の施策を加速させていく。JR東海は「集中旅客サービスシステム」導入を拡大し、無人駅窓口営業時間が短縮され、利用者アンケートからは介助が必要な方、ホーム転落防止、夜間防犯対策など不安の声が寄せられている。労働組合として労働条件改善と合わせ、検証と



9月3日、名古屋市内において第78回定期大会を開催しました。大会は感染防止対策を改めて徹底した上で通常開催しました。



侵略やめ 国連憲章守れ

ロシアがウクライナへの侵略を開始してから長期化が懸念される。理由はどうあれ武力による侵略や国民への無差別殺戮は認められない。ロシアは侵略をやめ、国連憲章を守れの声をひろげよう。

要検証と 要求実現を

コロナにより、JR各路線の存廃を議論する新基準を示し、廃線を前提としたとしても結果として議論の中で廃線、バス転換もやむなしの判断もできることになる。

私たち分・民の闘いで、ローカル線廃止反対の運動も担つてきました。国民が等しく移動する権利の確立、鉄道ネットワークとして、利用者の視点に立ち、ローカル線を守つていいことが重要であり、くことが重要であり、地方から運動の展開が求められている。

一方、同省では、「駅無人化に伴うガイドライン」を発表し、JR東海では飯田線の無人駅で試行という形で車いすの乗降介助が行われている。今後の鉄道物流のあり方検討会の中でも新幹線による貨物輸送の拡大に向けた検討の具体化やコンテナで多種多様の製品・補給品の輸送が可能となる点を挙げ、鉄道の安全性やダイヤの安定性も併せてJR貨物が提供する鉄道貨物に大きな期待を抱いていることをアピールしている。これらについて学習を深め、関係自治体への働き掛けや要請もめざしたい。

バス転換も 廃線

利用者要求の実現が重

左右する 運動のあり方

組織拡大では、最低限の目標として各機関1名、全国で50名の拡大を確認し、現状から目標として相応しいといふことは言えないが奮闘していく。しばらく拡大がないが、特効薬がないのは言うまでもない。いこう。しばらくは奮闘していこう。しかし、ロシアによるウクライナ侵略による台湾危機等に乘じて防衛費の一倍化を狙うが、その財源は、消費増税や医療・福祉・教育費の削減になる。

防衛費倍増 負担押し付け

組織は財政とも直結した最重要かつ必須の課題であり、これから機関運営や運動のあり方をも大きく左右する喫緊の課題である。次世代へ引き継いでいくことを第一に各機関・各職場で奮闘を要請する。

HPを活用し 方針の実践を



組織・財政検討委員会の答申報告を受けた後、経過報告・運動方針案の提案・代議員の質疑・討論に入りました。

地本では、定期的にHPを更新している。若い世代はHPを見ているので、国労の運動などを広めるツールとなるので活用してもらいたい。



○安倍元首相の国葬は許されない、大会名では中止要請を○本部は組合加入の公平扱いを会社に求めよ○様々な職場要求改善へ努力を

(岐阜・大橋氏)
○JR東海の労務管理は充実を。昇進制度は明確な基準を示し透明化道への国支援不十分。○鉄道では公的支援拡充さ



○割引証購入、一部改悪に○職場コロナ対応緩和を○女性社員、安全靴速やかな対応を現物見張体制無くし、修繕費の削減深刻に○割引証購入、一部改悪に○職場コロナ対応緩和を○女性社員、安

全靴速やかな対応を現物見張体制無くし、修繕費の削減深刻に○割引証購入、一部改悪に○職場コロナ対応緩和を○女性社員、安

○職場では待避事故対策で日中業務ままならず。職協で交渉強化し、改善をめざそう。

(名古屋・浜島氏)



発言

○始業前不払労働が改悪され、車移動で業務増に○駅トイレ無く負担増○ポイント清算受け許されない

(名古屋・小林氏)



し、国への要請を。
(中央線・亀井氏)

○CKK、65歳まで働く意下達をやめ、教育対応しない○JRは請負者へ直接作業指示出来ない是正求めた○賃金マイナスで不安○職環女性は不十分、改善を



○職場で空調服が共用で配備、個人へ○構内安全通路の塗色は赤は相応しくない○コロナに乘じた始業点呼省略は伝達漏れにつながる。



れ、交通権浸透。議論

○47年間国労で来た。分割民営化をめぐる過程で人材活用センターへ直接登録ができない○JRは請負業者へ直接作業指示出来ない是正求めた○賃金マイナスで不安○職環女性は不十分、改善を



○あおなみ線で10年働く。設備老朽化激しい。三年計画でホーム柵交換。駅・本社は採用あるが電気無しで現在六名中二名出向者、技術継承が危機。



○組織組合員の努力により、定例での執行委員会の開催情報の郵送など組合員と意思疎通等、感染拡大・縮小の繰り返しを受け、障害がある中でも、取り組みが追及されている。JR東海の職場では、コロナ危機前から労働生産性は高止まりしており、要員不足改善要求がある。コロナに乗じた「業務改革」の名の下に鋭い人減らし合戦がある。バスは、高速道路を古屋高速での事故は小さなミスが事故に直結する過酷な仕事を担つ。JR東海の職場では、地本では、交渉の任務を担い、会社の減収を口実とした賃下げ攻撃にたいし、一方的な負担押し付けをさせず、社員への投資を増し、引き出させ、バス事業の未来に展望を拓くこ



集約

質疑討論を受け、東海本部高木業務部長から質問への答弁を受けました。

JR貨物は、新規採用の抑制や、低額支給が続く期末手当、今春闘も低額回答に留まつており、社員犠牲を繰り返して社員の生計費は上がり続けている。人事賃金制度は問題が多く、今後も取り組みの強化が求められる。名古屋貨物協議会では、春闘時の要求署名で他労組を含む80筆を獲得し、要求の正しさが確信に

おり、社員犠牲を繰り返している。人事賃金制度は問題が多く、今後も取り組みの強化が求められる。名古屋貨物協議会では、春闘時の要求署名で他労組を含む80筆を獲得し、要求の正しさが確信に

公共交通の実態としての鉄道路線の維持を求める取り組み、事故の原因究明・対策の確立を通じて、利益優先、安全運転業務を担い、名古屋高速での事故は小さなミスが事故に直結する過酷な仕事を担つ。JR東海の職場では、地本では、交渉の任務を担い、会社の減収を口実とした賃下げ攻撃にたいし、一方的な負担押し付けをさせず、社員への投資を増し、引き出させ、バス事業の未来に展望を拓くこ

とにつながると主張していく。

日本はリーマンショックの時から全く変わらず、主要国の中でも日本だけが1割も賃金引き下げ。物価上昇で我々の生計費は上がっている一方。9月生活実態アンケートで実態を突き付けよう。

春闘実質賃金指数の国際比較では韓国、フランス、イギリスなどと主



真価を發揮し展望を
JR・関連では、労働
組合の処方箋を持たない他労組が、組織的多数を背景に団交権やストライキなどの基本的任務をまともに行使しないもとで噴出する要求を抑え込む役割を果たす。今こそ、時間的な制約がある中でたたかう国労の真価を發揮する中から展望を開こう。

政治革新一協会と闇僚らの癒着、批判が高まる安倍元首相の国葬、コロナ感染や物価高騰への対策など、国会で審議が急がれる重要な課題が山積。野党は臨時国会の早期召集を求めたが政権は応じない。国民と国会への説明責任を果たさない姿勢を続けることは許されない。首相は野党の要求にこたえ、速やかに国会を開べき。

集約

JR・関連では、労働組合の処方箋を持たない他労組が、組織的多数を背景に団交権やストライキなどの基本的任務をまともに行使しないもとで噴出する要求を抑え込む役割を果たす。今こそ、時間的な制約がある中でたたかう国労の真価を發揮する中から展望を開こう。

続いて岩田組織部長から、議題11組合員の加入脱退の報告を受け、確認がされました。続いて脇田業務部長より、大会宣言案が提案され、拍手で採択されました。



2022年度地方委員会(敬称略)	
名古屋分会(2)	岐阜分会(1)
中部総分会(1)	福井分会(1)
稻沢分会(1)	大橋分会(1)

2022年度地方本部役員委員会(敬称略)	
委員長	谷田敏幸(章輝)
副委員長	山野田力
監査委員	藤田利善
監査委員	鶴田健治
監査委員	伊瀬博
監査委員	大金善

よろしくお願いします



大會宣言

本日、国鉄労働組合名古屋地方本部は日本特殊陶業市民会館第一会議室において第七十八定期大会を開催した。ウイルスがあらたな変異を繰り返す感染急拡大の中での大会となつた。

大会では昨年の大会以降の経過とともに、向こう一年間の闘い、とりわけ組織拡大をすべきの取り組みの根幹に据えつつ、JRの安定輸送の確立、グループ会社を含むすべての労働者の待遇改善、原発再稼働を許さず、沖縄県知事選挙での勝利など国民的な課題に対する構えをつかみ、二三春闘での勝利に向け、決意を固めたい。

七月の参議院選挙では、改憲に前向きな勢力が三分の二以上の議席を維持した。この選挙結果を受け、岸田自公政権は憲法九条を死文化させる改悪に向け、ロシアのウクライナ侵略を口実にした脅威に死んだ。

東京電力福島第一原発事故から十一年が経過したが、廃炉に向けた対策は進まない中、汚染水を福島県沖に放り出する計画を強引に進めようとしている。また、政権は電力の安定供給をも転換し、運転期の汚染水を福島県沖に放り出する計画を強引に進めようとしている。貨物やバス会社、グループ会社で働く者が仕事に誇りをもつて、安心して働く職場をめざし、知恵と力を発揮する。JR各社では、収支悪化により、働く者に働きかけ、切り込んでいます。

安倍元首相の国葬中止を求める

で間に根別安わーの天一をめ内式的の倍費額根論も政でが信法的国安にあで、拠扱倍れ国國皇年挙た閣に根政三氏用支拠点国相治あし条が根葬倍予政る唯国法い氏たの事退のげ内府関拠府つの出、は葬心姿りろの保拠に晋定府国一権令との例儀行位同る閣のすにはが歴妥さ税、をしく勢、に自ゆする明元て二会ののがなる国は式為儀法が府所る、國の史当れ金法巡る。然定氏しの、党れ接旧会計疑でまのな関安所るな統の学わわ權の評、多ら上主のい・憲法の故

2022年9月3日
名古屋地方本部
第78回定期大会

るな史れも氏議ほ係教題やたの民を歳趣め支万し政す「でらす、い的ば徹と員かも会に桜森私安主経て出円て府ははもの主義」ことばは、底教との指と加を友物倍主義決めの予備四葬である。内閣の評、は価安調団同自摘のえ見・化氏に反する。財議す費用をか九用る。反は存する。然定氏しの、党れ接旧会計疑でまのな関安所るな統の学わわ權の評、多ら上主のい・憲法の故